

後志教育

No. 16

後志教育研修センターだより
平成21年6月 25日発行
TEL 0136-22-1337
FAX 0136-22-2681

小学校外国語活動 オランダでも「学級担任」で成果

外国語活動の研修講座開講式で次のような話をしました。家庭教育新聞に記載されていた内容です。横浜国立大学名誉教授 佐野正之氏の記事からの引用です。

かつてオランダで英語活動が小学校に導入された際には、やはり小学校教員から反対や懸念がありました。ところが、小学校担任と中学校の英語教員が小学校で教えた結果を比較したある調査では、意欲、成績両面において、小学校担任が指導した方がよい結果が出ているのです。日本でも同じことが起こる可能性があると考えています。

第一の理由は、小学生の発達段階です。

小学生時代の子ども達は、英語を「学んで覚える」というよりは、「仲間作りを通じて自然に覚える」ことが得意です。遊びや体験を通して学ぶ外国語活動のアプローチは子どもにとって自然なこと。むしろ既存の中学校英語を先取りして、単語や文法を意図的に教え込む方法は、小学生には向いていないといえるでしょう。

第二の理由は、担任との人間関係です。

小学校ではあらゆる教科や活動で、学級担任が中心となって児童同士のコミュニケーションを図り、信頼関係を築いていきます。当然子ども達は学級担任を信頼しています。学級担任もまたあらゆる教科において児童らに「発言」や「発表」の機会を提供し、どんな活動を提供すれば子ども達の活動が生き生きするかを考えて指導案をつくっています。

この相互の信頼関係やそれに基づく教育観が、英語という新しい手段でのコミュニケーションにチャレンジする子ども達を育成するのは、とても大切なのです。

第三の理由は、小学校の先生は、日頃から声も大きく、表情豊かに子どもに接していることです。

これは、小学校外国語活動を始める際、特に、非言語的なコミュニケーションの手段の大切さを気づかせる上で高等教育の先生にはないメリットといえます。

ただ、小学校においてこれまで「教授型」で情報を与える授業を中心に行ってきた先生にとっては、小学校の外国語活動は乗り越えるべき課題が多いかもしれません。

英語活動は堂々とする

小学校外国語活動の指導がたとえ初めてでも、自信なさげに行わないこと。十分な教材研究をしたうえで、たとえ、正確ではなくても、堂々と楽しくやること。子どもと一緒に身体も心も口も耳も、全身全て動かすことです。

子どもと一緒に楽しみながら英語を学び続ける「覚悟」さえ持っていただければ、小学校担任による外国語活動は、高等教育の英語教員や専門家が携わるよりも成功する可能性が高いといえます。

校内掲示、回覧願います。



7月の研修講座予定

生活科研修講座 7月 3日(金)

- ねらい 生活科のねらいの充実を目指し、自ら学ぶ意欲を育てる望ましい活動・展開のあり方について研修する。
- 講師 渡辺 琢史(小樽入船小) 田中 元子(小樽幸小) 教育局
- 研修内容 新学習指導要領における生活科のねらいと生活科指導の今日的な課題、実践交流
※昨年度の反省から半日日程となっております。低学年の先生方、多くの参加を期待します

理科研修講座 7月7(火)・8日(水)

- ねらい 理科指導の充実を目指し、個性を生かし、自ら学ぶ意欲を育てる望ましい指導のあり方について授業実践も含めて研修する。
- 講師 平松 大樹(寿都中) 柴田 倫克(大江小) 黒松内ブナセンター学芸員、教育局
- 研修内容 意欲を高める教材開発 フィールドワーク 指導要領改訂に伴う授業の改善

学校保健研修講座 7月 14日(火)・15日(水)

- ねらい 学校保健の充実を目指し、心とからだに優しい学校・保健室環境のあり方について研修する。
- 講師 上田 紅己(黒松内小) 小玉美智子(大江小)
- 研修内容 食と環境を考える～生ゴミと堆肥作り～ 心をいやす掲示物作り 保健室で使える安全・エコグッズ
- 持参品 はさみ・のり エプロン 材料費(約400円)

外国語講座研修講座 7月 27日(月)

- ねらい 小学校における外国語活動の導入に伴い、コミュニケーション能力の基礎を養う望ましい実践・指導のあり方について研修する。
- 講師 加藤 達子(小樽稲穂小) 高橋 健吾(寿都小) 倶知安町 ALT 教育局
- 研修内容 新学習指導要領における外国語活動のねらいと指導の課題、授業実践研究、指導計画の作成、実践交流

学校経営(1) 講座研修講座 7月 30日(木)

学校経営(2) 講座研修講座 7月 31日(金)

※学校経営(2)の会場は公民館中ホールで行います。
ねらい、講師等については、紙面の関係で省略します。

訂正

大変ご迷惑をおかけしました。研修センター組織図をNo.15で記載しました。その中で小樽市立手宮小学校加藤邦彦校長の学校名を間違えておりました。心よりお詫び申し上げます。